

一般・会員

広島市医師会 市民公開講演会

忘れまい原爆の恐ろしさを 伝えようヒロシマの心を

2019年6月30日(日)

13:30～16:00 (受付開始:13:00～)

会場 広島医師会館 2階 講堂

(広島市西区観音本町一丁目1-1) ※住所にご注意ください。
(裏面会場アクセス参照)

参加費 無料 定員 300名 (先着順
要申込・裏面参照)

プログラム

13:30

開会

13:30～13:50

高校生によるオープニング —合唱—

安田女子中学・高等学校 音楽部

「夢みたものは」 作詞:立原 道造 作曲:木下 牧子 他3曲

14:05～14:35

基調講演

「原爆被爆者の人生の語りから見えてくるもの」



講師

広島原爆養護ホーム舟入むつみ園医師
三原赤十字病院呼吸器内科医師

有田 健一 先生

14:40～15:20

語り継ぐ会 —被爆医師の被爆体験講話—

15:25～16:00

被爆医師と高校生の座談会・質疑応答



講師

ルネッサンス出汐内科
整形外科医院

院長
原田 義弘 先生



講師

医療法人三和会
おおうち病院内科医師

(元 県立広島病院副院長)
榎脇 千里 先生

16:00

閉会

〈展示協力〉カラー化写真提供:「記憶の解凍」(庭田杏珠 × 渡邊英徳)

被爆の記憶の継承を目的に、戦前・戦後の白黒写真を
人工知能(AI)技術・戦争体験者との対話をもとに、カラー化した作品です。